

## 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム山王こもれびの家

作成日 令和 5 年 12 月 26 日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	日々の生活の中で、ご利用者一人一人の能力を発揮し役割として習慣化することで、生き生きと生活出来ている方もいるが、十分に力を発揮できていない方もいる。その理由として、ご利用者の出来る力の見極めと、ご利用者本人の意思確認が不十分と思われる。	ご利用者一人一人の意志が尊重され、出来ることを自ら行い、周りに認められる事で、意欲的に生活出来る。	日々の生活の中で、ご本人の出来る事、出来ない事、支援すれば出来る事などをアセスメントし、ご本人の意思を確認しながら、参加できる場面を作り、ケアプランにも反映させていく。	1年
2	49	コロナ禍で、外出に制限があり、戸外に出掛ける機会を十分に持てなかった。	地域に出向いたり、ご本人の行きたい場所に外出し、活力ある生活が出来る。	コロナやインフルエンザ感染状況を鑑み、予防対策を施しながら、ご本人と一緒に買い物や行きたい場所に行けるようにする、春夏秋冬外出する機会を作り、季節感を感じていただく。地域の行事へ参加したり、ご家族と一緒に外出する等の支援をする。	1年
3					
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加すること。